

1 障害者保健福祉の推進

29年度予算額（28年度当初予算額）

(1) 障害者差別解消	6,787 千円	(9,753 千円)
①市民協働による障害者差別解消・障害理解の促進に関するPR【新規】	2,000 千円	(0 円)
市民協働によるリズム・ダンス等の表現活動を通じた交流や対話等を通じて、障害理解の促進を図る。		
②障害者への適切な情報提供等の推進【新規】	2,880 千円	(0 円)
市主催事業への手話通訳者等の配置や、各区障害者総合相談窓口にタブレット端末を導入し、意思疎通支援を行う。		
③その他障害者差別解消	1,907 千円	(9,753 千円)
障害理解を深める「ココロン・カフェ」の開催や、市職員や事業所職員向けの研修の実施等を通じて、障害者差別解消を推進する。		
(2) パラリンピックに向けた障害理解・交流促進	4,759 千円	(0 円)
①パラリンピックを契機とした障害理解の促進【新規】	341 千円	(0 円)
事業者等に障害理解に係る研修を行うとともに、意思疎通支援者養成を拡充し、仙台市のホスピタリティ向上を図る。		
②パラリンピックに向けた機運の醸成【新規】	4,418 千円	(0 円)
障害者スポーツ教室や体験会、シンポジウムの開催等によりパラリンピックに向けた機運醸成を図る。		
(3) 障害者の自立支援	17,969,402 千円	(16,711,466 千円)
障害者総合支援法に基づき、介護給付・訓練等給付、自立支援医療給付、補装具費の支給等を行う。		
(4) 障害者の日中活動及び生活の場の整備	393,385 千円	(409,959 千円)
①精神障害者社会復帰施設運営管理	165,175 千円	(160,772 千円)
障害福祉サービス事業所（3ヶ所）の運営管理を行う。		
②障害者小規模地域活動センター運営費補助	228,210 千円	(249,187 千円)
(5) 障害者の地域生活の支援	706,771 千円	(668,774 千円)
①障害者保健福祉計画策定	2,544 千円	(5,840 千円)
次期障害者保健福祉計画及び第5期障害福祉計画を策定する。		
②相談支援事業の実施	339,488 千円	(306,481 千円)
障害児(者)と家族が安心して地域で生活できるよう各種相談事業を実施する。		
③障害者家族支援等推進	136,792 千円	(134,921 千円)
障害児(者)を預かり、介護サービスを提供する。		
④地域リハビリテーション支援等	28,984 千円	(29,096 千円)
未だ支援手法が十分に確立していない障害のある方が、身近な地域で支援が受けられるように、高次脳機能障害者支援事業、中途視覚障害者支援事業、健康増進事業、テクノエイド推進事業等を総合的に実施する。		
⑤重度障害者コミュニケーション支援	23,488 千円	(22,518 千円)
意思表示に高い困難性を持つALS（筋萎縮性側索硬化症）等の進行性難病患者や重度障害者のコミュニケーション支援を実施する。		
⑥発達障害児(者)支援体制整備	69,529 千円	(68,456 千円)
自閉症児者相談センター事業、発達障害児(者)自立支援事業等を実施する。		
⑦発達障害児緊急対応	1,825 千円	(1,825 千円)
行動障害等を有する発達障害児の緊急一時保護を行うため、年間を通じてショートステイ実施事業所に受け入れ枠（1人分）を確保するモデル事業を実施する。		
⑧精神障害者地域社会交流促進	8,378 千円	(8,378 千円)
精神疾患・障害への正しい知識の普及啓発を図るため、実効性のあるプログラムの開発研究を行うとともに、精神障害者が体験等を話す講演会を開催する。		

⑨自殺予防情報センター運営	14,963 千円	(15,529 千円)
地域における自殺対策の総合的な連携・支援体制の整備を推進し、自殺未遂者・自死遺族等に対する適切な支援を行うため、精神保健福祉総合センターに自殺予防情報センターを設置し、電話相談、ゲートキーパー等の人材育成、自殺対策に関する普及・啓発、遺族支援、関係機関との連携強化を図る。		
⑩入院時コミュニケーションサービス	1,869 千円	(473 千円)
意思疎通の困難な入院中の重度障害者に対し、医療スタッフとコミュニケーションを円滑化するための支援員の派遣を行う。		
⑪在宅重度身体障害者訪問入浴サービス	78,911 千円	(75,257 千円)
入浴に全面介助を必要とする重度の身体障害者、難病患者等の自宅に訪問入浴車を派遣し、入浴の介助を行う。		
(6) 障害児の療育・介護の支援	3,444,247 千円	(3,193,148 千円)
①障害児施設給付費・措置費	2,794,385 千円	(2,568,046 千円)
障害児通所給付・放課後等デイサービス・障害児入所給付・措置委託等を行う。		
②児童発達支援センター運営支援	18,177 千円	(16,177 千円)
③児童発達支援施設運営管理	601,235 千円	(600,300 千円)
④障害児通園施設の児童発達支援センター移行	30,450 千円	(8,625 千円)
発達障害児の就学前相談支援体制強化のため、障害児通園施設を児童発達支援センターに移行する。		
(7) 障害者の就労支援	95,730 千円	(99,641 千円)
①障害者就労支援センター運営	57,000 千円	(57,000 千円)
求職者や企業等向け窓口相談、就労継続の援助等障害者の就労生活全般にわたる総合的支援を行う。		
②障害者職業能力開発促進	1,430 千円	(1,430 千円)
障害者の職業的自立を支援し、障害者雇用を促進するために、在宅就労支援、障害者販売業務訓練、精神障害者社会適応訓練等を実施する。		
③障害者施設自主製品販売促進事業助成	6,618 千円	(6,618 千円)
④障害者在宅就労支援	1,331 千円	(5,323 千円)
⑤障害者職場開拓推進	21,699 千円	(21,745 千円)
障害者の雇用促進を図るとともに、福祉的就労を支援するため、知的障害者チャレンジオフィスの推進やふれあい製品の販路拡大及び施設職員の営業力、企画力向上を図る研修などの取組みを行う。		
⑥就労移行支援事業所支援力向上	1,200 千円	(1,200 千円)
障害者の一般企業への就労を支援するため、就労移行支援事業所間のネットワーク形成支援等を行う。		
⑦ジョブコーチによる障害者雇用促進	6,452 千円	(6,325 千円)
企業の雇用促進支援と就労している障害者の定着支援の強化を行う。		
(8) 障害者等の社会参加の促進	92,417 千円	88,086 千円
①障害者スポーツ振興	62,285 千円	(57,797 千円)
②ひきこもり者地域支援	30,132 千円	(30,289 千円)
ひきこもり状態にある本人やその家族からの電話・訪問等による相談に応じ、関係機関との連携により適切な支援を行う。		
(9) 難病患者サポート	88,574 千円	(39,369 千円)
①権限移譲への対応【新規】	50,517 千円	(0 円)
県からの指定難病医療費助成に係る事務の権限移譲に伴い、周知パンフレットの作成やシステムの整備を行う。		
②難病サポートセンター運営	9,634 千円	(9,252 千円)
相談員を配置し、患者会・家族会の立上げや就労を支援する。		
③難病医療相談会	1,545 千円	(1,650 千円)
④難病患者等補装具等賃借費補助（再掲）	1,234 千円	(1,256 千円)
難病患者等が病状の進行に応じて、適時に福祉用具が利用できるような補装具等の賃借料を助成する。		
⑤難病等普及啓発	250 千円	(284 千円)
難病患者等に対する相談支援体制を強化するため、研修等を開催し、相談に携わる人材の育成を行う。		
⑥その他難病患者サポート	25,394 千円	(26,927 千円)

(10) 重度障害者サポート **22,258 千円** **(22,323 千円)**

- ①要医療的ケア障害者対応型グループホーム運営費補助 8,910 千円 (6,220 千円)
医療的ケアが必要な重症心身障害者が、住み慣れた地域で生活していくことができるようグループホームの運営費を補助する。
- ②医療型短期入所推進 13,348 千円 (16,103 千円)
医療的ケアが必要な重症心身障害児者等が安心して利用できる医療型短期入所事業の受入先を、年間を通じて確保する。

(11) その他 **4,043 千円** **(778 千円)**

- ①精神科救急システム整備 286 千円 (286 千円)
- ②災害時地域精神保健福祉体制整備 3,757 千円 (492 千円)
災害時の避難に役立つ避難計画の手引きを作成する。

3 障害者施設整備**(1) 障害福祉サービス事業所等整備補助** **142,563 千円** **(58,066 千円)**

- ①障害者支援施設等防犯設備整備補助【新規】 42,896 千円 (0 円)
障害者支援施設等における防犯設備の整備に対する補助を行う。
- ②グループホーム整備促進 30,000 千円 (30,000 千円)
- ③グループホームスプリンクラー整備費補助 19,575 千円 (20,128 千円)
- ④短期入所事業所スプリンクラー整備費補助 31,932 千円 (6,198 千円)
消防法施行令の一部改正に伴い、新たにスプリンクラーの設置を義務付けられた短期入所事業所について設備整備のための補助を行う。
- ⑤障害福祉施設整備費補助【新規】 16,420 千円 (0 円)
自動火災報知設備の設置を義務付けられたグループホーム等の事業所に対し、設置費用に係る補助を行う。
- ⑥グループホーム開設支援 1,740 千円 (1,740 千円)
事業者等に対して、グループホームの開設、運営に関する相談支援を行い、グループホームの整備促進を図る。

(2) 障害者施設等の維持修繕・改修 **40,194 千円** **(97,224 千円)**

- ①パルいずみ屋上防水修繕工事【新規】 16,870 千円 (0 円)
- ②仙台市白鳥たんぽぽホーム解体工事 10,260 千円 (10,260 千円)
- ③その他維持修繕 13,064 千円 (86,964 千円)

(3) 精神保健福祉総合センター大規模改修【新規】 **277,608 千円** **(0 千円)**

老朽化が進んだ施設の長寿命化のため、大規模改修工事を行う。